

## 事業報告書

1 支援団体名	中島壮年部	
2 事業名称	巖木ダム周辺「水辺の交流とオアシスの郷づくり」事業	
3 実施日時	平成30年4月～平成31年2月	
4 実施場所	唐津市巖木町中島墨田地内及び広瀬地域	
5 事業目的、内容及びその効果	(事業実施状況・内容) 5月の巖木ダム湖周辺及びダム管理道の除草、ホタル再生環境整備、ホタル観賞会、6月各団体協働川リオリンピック準備活動、7月河床に生息する外来種の藻等の除去、清掃及びダム周辺、管理道の清掃・除草作業等を実施。更に、研修会の実施。7月27日にオアシスの郷のメインイベントである第3回川リオリンピックフェスタを開催し、地区内外、県外の子どもクラブ及び住民等の交流・体験イベント実施。秋季は、ダム周辺除草、河川内葦及び雑木等の伐採作業、ダム周辺梅林公園の剪定作業等に参加。冬季は、葦等の焼却作業と河川周辺の水路等の環境整備事業を実施。特に、周年を通じてオアシスの郷「多面的な里山と川づくり」事業の推進、ダム周辺の環境整備活動を展開いたしました。	
	(事業実施効果) ダム周辺及び河川・水路環境整備を始め、緑化・景観づくり活動等を通じて、ダムや水資源は流域住民の共有財産であるとの意識が向上しています。又、ホタル再生や水源環境の整備活動等により、ダムや水資源の重要性及び公益性と循環性の理解をはじめ、水資源への恩恵と愛護思想が培われています。特に、川リオリンピックフェスタは、世代間や子ども達の交流・体験等情操教育としての個性あるイベントとして成熟しつつあります。更に、平成25年度から着手しています里山と河川の有機的再生と活用を図るオンリーワンの「水辺の交流とオアシスの郷づくり」の進展により、流域内外の人々のプラットフォーム機能の拠点となりつつあり、個性と魅力ある地域づくりとして地域活性化の起爆剤になっています。	
6 参加内訳	総人数	448名
	(1) 主催者参加	276名
	(2) 日本人参加((1)を除く)	147名
	(3) 外国人参加((1)を除く)	25名
7 今後の方針	里山と河川の一体的有機的な活用を図るオンリーワンの水辺の交流とオアシスの郷づくりの更なる進展により、巖木川流域住民を始め、町内外の人々のプラットフォームとしての役割を加速させ、ダムや水資源の重要性と保全意識の醸成と向上を図ります。更に、川リオリンピックフェスタは、世代間交流や子育て支援の一環として体験・交流・情操教育のイベントとして進化充実を図ります。これらの活動を通じて、中島地区の個性ある交流拠点として認知度を高め、新しい歴史と中島地域ブランド化を目指します。	

巖木ダム管理道・河川敷除草作業状況



巖木川河床整備(藻、雑草等除去作業)状況



川リンピック(水球ドッジボール大会)状況



川リンピック(ニジマス掴み取り体験)状況



河川内葦切作業状況



河川内葦焼き作業状況

